

(様式1)

平成28年度 学校経営計画書及び自己評価計画書

石川県立金沢商業高等学校

学校長 山本正弘

1 教育目標

校訓「自主」「誇り」「思いやり」を指針とし、

- ① 豊かな人間性と健康・体力を備える生徒
- ② 生涯にわたって意欲的に学び続ける生徒
- ③ 仕事に対して高い意欲を持ち社会に貢献する生徒を育成し「人づくりの金商」を目指す。

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 3年間を通じた計画的なキャリア教育の充実により、進路実現が概ね達成されている。
- ② 職員一丸となつてのマナー指導により、挨拶等に成果が上がってきている。
- ③ 商業科の主導により、生徒の資格取得の成果が上がってきている。
- ④ 金商デパートをはじめとする、地域と連携した実践的・体験的な教育活動が充実してきている。
- ⑤ 英語科、商業科で実施の習熟度別学習、少人数学習において、その内容の充実と成果が求められている。
- ⑥ 部活動の振興は生徒の健全育成、本校の活性化に不可欠と捉え努力している。

(2) 生徒に関する中・長期的目標（教員の目標）

- ① 基本的な生活習慣とマナーを確立させる。
- ③ 活力ある学校生活を送ることができるように部活動等の充実を図る。
- ④ 国際化に対応できグローバルな社会で活躍し、即戦力となれる人材を育成する。
- ② 生涯にわたる学びへの積極的な意欲を育成する。

(3) 教職員の望ましい在り方

- ① 機能的な組織作りを推進し、地域・保護者に信頼される学校を目指す。
- ② 各コースの特徴にそつた学習指導、進路指導ができるように具体的な企画立案を行う。
- ③ 新学習指導要領全面実施を受け、アクティブラーニングを積極的に取り入れ、個々の授業力向上に取り組む。
- ③ ビジネスマナー教育や観光教育について、教職員が共通理解を持ち、チーム金商の意識を持って取り組む。
- ④ 部活動（運動部、文化部、商業部）の活性化を目指し、積極的に取り組む。

3 今年度の重点目標

- (1) 生徒の学習意欲を高める授業を実践し、確かな学力と筋道を立てて書く力を育成する。
- (2) ビジネスマナー教育、実践教育、国際理解教育、おもてなし教育の更なる充実に取り組む。
- (3) 生徒の希望する進路実現へ向けて、各学年に応じた計画的なキャリア教育に取り組む。
- (4) 心身の健康と豊かな人間性の育成に向けて、部活動、特別活動等の更なる充実に取り組む。